

(別紙4(2))

事業所名 : さわやかホーム比謝川の里

作成日 : 平成 26年 8月 12日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	「緊急やむを得ず身体拘束する場合の要件」や「禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解するため、職員研修会等の実施及び身体拘束をしないケアの徹底に向けた取り組みが望まれる。	身体拘束を行わない、安心、安全な生活支援。	身体拘束について正しく理解出来るように、定期的な勉強会の開催。研修への参加、母体(特養)で行われている身体拘束委員会へ参加する事で、身体拘束を行わないケアの徹底に取り組む。	12ヶ月
2	10	家族会の運営や活用方法等について改めて話し合い、利用者や家族からの相談、苦情等を事業所の運営に反映できる仕組み作りに期待したい。	家族会との連携を図り、より良いケア、運営に反映できる。	これまで築いてきた信頼関係を大切に、利用者や家族からの意見、要望が引き出せるように定期的な懇談会や行事を計画し、運営に反映できるよう取り組む。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。